

# 湯梨浜中学校だより



湯梨浜町立湯梨浜中学校 校長 武田基資（令和3年12月20日）

## 交通事故に遭わない、引き起こさない注意を

先週金曜日の登校中、自転車に乗った生徒と自動車が衝突する交通事故が発生しました。生徒は救急車で病院に運ばれました。

住宅街の交差点で、一時停止するなどの安全確認が不十分なまま通行したことがきっかけで、軽乗用車と正面衝突したようです。事故の衝撃で自動車のフロントガラスが大きく壊れ、本人も数m飛ばされていました。体からもカバンからもガラスの破片が出てくる状態でした。ただ、体を強く打っているため外傷はありますが、幸いにも骨折などの大きなケガはなかったようで、本当に幸運だったと思います。でも、頭を打っていますし首も痛めているようなので、今後何か影響がでなければいいかと案じています。

つい先日、下校中に生徒同士が自転車で接触して二人とも骨折する事故があったばかりです。また、この学校だよりをはじめ、担任の先生や部活動顧問の先生からも登下校の安全について注意を受けていたと思います。その中で起きた事故であり、一歩間違えば命を落としていたかもしれない状況に、とても心配し、残念に思っています。こうした事故や注意を他人事としてすませ、自分のこととして真剣に受け止めてもらえてなかったのかなと思います。先生たちは誰もいい加減な気持ちで注意しているのではありません。たとえるさいと思われても、みなさんの命を守りたいから、心から注意をしているのです。

12月に入り、全国でも痛ましい交通事故が相次いでいます。TVのニュースや新聞にも掲載されているので知っている人も多いでしょう。

今回のことも含めてこうしたニュースに接したとき、是非、自分のこととして考えてみてください。たとえば、自分は自転車の並進や横に広がっての運転をしていないか、特に住宅街など見通しの悪いカーブや交差点ではスピードを落としたり、一時停止したりして安全確認しているか、ヘルメットはあごひもをしっかり締めてつけているか(今回の事故ではかぶっていたヘルメットが飛ばされていた)、歩行者や小さな子ども、高齢者に気をつけて優先する運転をしているかなど、自分の自転車の乗り方を振り返ってください。自分に思い当たることがあれば、これからは必ず自転車の乗り方を改善してください。

これは登下校だけのことではありません。休みの日も同じです。罰則があろうが、なかろうが、安全のため、命を守るために大切なことは実行するのです。

どうか冬休みを健康で安全に過ごし、元気な笑顔で新年を迎えてください。

## つらくなるときの相談窓口

冬休みに入って友達や先生に会う機会がなくなると、人によっては不安な気持ちが大きくなることもあるようです。身近な人に相談しにくい場合は、いろいろな相談窓口も利用できますので一部ですが紹介しておきます。これも大切な命を守るための取り組みの一つです。

◎24時間子供SOSダイヤル(文部科学省)電話0120-0-78310:無休 24時間

◎いのちの電話(日本いのちの電話連盟)電話050-783-556:毎日 10:00~22:00

◎よりそいホットライン(社会的包摂サポートセンター)電話0120-279-338:無休 24時間

◎チャイルドライン(チャイルドライン支援センター)電話0120-99-7777:毎日 16:00~21:00

(12/29~1/3は除く)

## 手指消毒用ジェルボトルを寄贈していただきました

先週、ドラッグストアウエルネスさんから、手指消毒用のジェルボトル108本を寄贈していただきました。感謝しながらしっかり活用したいと思います。新たな変異株が広がり始めた新型コロナ対策のため、マスク着用などとともに手洗い、消毒の習慣を継続していきましょう。